

2022年(令和4年)  
2月1日 火曜日  
第1873号

# 京都自動車新聞



京ト協 総務省に署名を提出  
京整振青年部ウェブセミナー  
京都三菱が福知山市と災害協定  
KCAA京都 大峰支配人に聞く  
◀京整振三役ら 前原議員招き研修

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町51-5(京都自動車会館内) 電話(075)672-0552 ファクス(075)682-0205 メール access@kyotojidisha-np.jp

## 太陽光パネル販売1例目

### 再生可能エネルギー活用と防災危機管理を後押し

#### トレンドを追う③

ユーザーのSDGs(持続可能な開発目標)やBCP(事業継続計画)への取り組みを側面支援するブロードリーフのソーラーパネルの取組が、いよいよ本格化する。なかでも注目を集めるのが、ソーラーパネルの販売サービスだ。自動車業界では、脱炭素の気運も相まって、太陽光などの再生可能エネルギーに対する関心がこれまで以上に高まっている。加えて、蓄電した電力を災害時の非常用電源として取り出せるという、防災分野での危機管理に即した利点も合わせ持つ。同事業による全国1例目の取り付け工事が、このほど京都で誕生した。ブロードリーフは「トレンドになる可能性もある」(京滋営業所・浜畑大樹氏)とし、一定数の施工数を見込む。

#### ブロードリーフ ソリューションを本格化

同社は近年、ウェブセミナーやLED照明、UTM(統合脅威管理)、組織向けオンラインアプリケーションといった幅広いコンテンツで、顧客の「人づくり」店舗づくりをサポートしている。太陽光パネル販売もこうしたサービスの一環。

同事業は、発電システムメーカー系のサンテックスマートエコリビングとタイアップしたもので、各種製品の調達や施工手配などは、住宅用太陽光発電と蓄電システムを専門に取り扱うELJS Terra(スプラ)が担当。全国で初めてブロードリーフを通じて太陽光発電システムを導入したのは、山科区の整備事業場。工場と事務所の屋根にまず、架台と呼ばれるレール状の金属を取り付け、100枚×168枚

#### 太陽光発電+蓄電池のメリット

平常時も非常時も、発電した電気を蓄えて有効活用

経済的	災害に強い(BCP対策)	企業価値向上
太陽光発電で余った電気を蓄電池に貯めて、蓄えた電気をムダなくつかう「自家消費」にすることで、電気代を節約できます。	近年増加する災害による停電時には、非常用電源として利用可能。長期化しても安心です。	太陽光発電の導入で、脱炭素化に取り組み積極的な姿勢は、企業価値の向上につながります。



のソーラーパネルを2棟合計で45枚敷き詰めた。年間発電量は、晴天日数や日照時間を換算しても、少なくとも一方45

④合計45枚の太陽光パネルを設置⑤施工前の屋根を蓄電池金とほぼ同額の3万円程度で、固定費としては変わらない。この認証工場がシステムを取り入れた最大の理由は、災害時に電力を蓄電池経由で外部供給できること。「停電した時に近隣住民の携帯電話の充電ぐらいはまかなえるはず。」「整備工場だから車だけ」ではなく、いろいろな面で地域に貢献したい(同社社長)との思いからだ。発電した電気で夜間、工場付近をライトアップし、地域防犯にも役立つ。

#### 追跡 データベース

―東京商工リサーチ編―

#### 倒産数、減少傾向続く

12月 コロナ破綻は連続最多

12月の負債額1000万円以上の全国企業倒産件数は、前年同月比9.6%減の504件と7カ月連続で前年を下回り、対前月でも2カ月連続で減少した。このうち京都は14件。東京商工リサーチが1月13日公表した。504件全てが中小企業、運輸業は増勢。この

産業	倒産件数	
	12月	前年同月比(増率)
農・林・漁・鉱業	4	▲55.55%
建設業	109	6.86%
製造業	58	▲13.43%
卸売業	68	▲4.22%
小売業	54	▲32.5%
金融・保険業	1	▲50.0%
不動産業	14	▲26.31%
運輸業	22	22.22%
情報通信業	15	▲31.81%
サービス業ほか	159	▲5.35%
合計	504	▲9.67%

ほかの3産業はいずれも低減状況を保った。一方、20年2月以降に起こったコロナ関連の経営破綻は、1月27日現在で2799件に上った。京都は前月から3件増え46件。一時は小康状態を取り戻したかに見えたが、9、11月は3カ月連続で月別最多件数を更新、12月はこれをさらに上回った。業種別では、飲食業が突出し、建設業、ア

パレル製造・販売、飲料品卸売業、宿泊業の4業種がこれに続く状況は変わらない。新型コロナウイルスの第6波が各地を襲い、34都道府県に「まん延防止等重点措置」が適用されたことで飲食業や、外出自粛、イベント取りやめなどのあおりを受ける関連業種への影響が懸念される。業績不振の長期化で過剰債務に陥る企業も目立ってきた。コロナ関連破綻はなお、高水準で推移しそうだ。

レンタカー・代車のことなら なんでもご相談ください

**トヨタレンタリース京都**

**予約センター**

☎(075) 315-7320 年中無休

## ブロードリーフの新しいクラウドはじまる

らくらく導入、かんたん操作。  
『日常業務の効率化』をサポート!

- PC、タブレット、スマホ対応
- 必要な機能を自由に組み合わせ
- 月額契約のサブスク対応

顧客・車両・履歴管理 | 伝票作成業務 | 顧客アプローチ業務

株式会社ブロードリーフ www.broadleaf.co.jp  
〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町51-5 京都自動車会館5F  
TEL 075-661-1050 FAX 075-661-1051